

一般財団法人北方文化振興協会

令和7年度 管理運営の基本方針

指定管理者として、オホーツク公園と北方民族博物館の業務を一体的に管理するメリットを活かし、効果的な相互宣伝・広告、人的相互支援、共通業務に係る委託契約の一本化など効率的な管理運営と双方の利用促進を図ります。

I 北海道立オホーツク公園管理運営方針

ゆとりとうるおいのある環境づくりを目指して、多様な広域レクリエーション需要の充足に努め、次のとおり管理運営します。

(1) 公園としての役割

多様な利用者のニーズに応えるため、恵まれた自然環境を保全し、ボランティアとの連携を取りつつ、豊かな森林資源を活用した取り組みや、公園内に点在する花壇の整備・管理を推進し、住民参加型の公園づくりに努めます。

また、利用者ニーズを踏まえた自主企画事業を開催するとともに、自然体験型・健康推進型の関連事業の誘致促進を図ります。

(2) 広域レクリエーション施設としての役割

公園には、オートキャンプ場をはじめ、パークゴルフ場及び屋内外の遊具施設など、それぞれのテーマに合わせた施設が配置されています。これらの施設が、家族での利用や青少年の健全育成の場、高齢者の健康増進・交流の拠点となるよう、利用者に多様な余暇の過ごし方を積極的に提案します。加えて、ソフト面での一層の充実を図り、振興局管内はもとより、広く管外からも利用者を誘致し、更なる利用促進に努めます。

(3) 適切な維持管理

公園は、休息、観賞、散策、遊戯、運動などの総合的なレクリエーションの用途に供されていることから、利用者が常に安全に安心して利用できるよう、すべての法令を遵守し適切な施設及び設備、並びに備品等の維持管理に努めます。

なお、施設及び設備の使用状況を常に把握するとともに、事故防止に努め、安全管理に万全を期すとともに、保守点検については、外部の資格を持った専門業者に再委託します。

2 北海道立北方民族博物館管理運営方針

東はグリーンランドから西はスカンジナビアに及ぶ北方地域の諸民族の文化や歴史に関する教育、学術及び文化の振興を図るために、博物館として独自の調査研究に基づき、資料の収集・保管・展示・教育普及事業等の充実に努め、次のとおり管理運営します。

(1) 博物館としての役割

① 一般来館者の北方民族に対する理解の促進

博物館の経営は、地域社会の人びとにどれだけ満足して受け入れられるかで評価されます。そのことを常に念頭に置き、当財団と学芸員との共通理解のもと協働・連携し、調査研究に基づいた資料の収集・保管に努めるとともに、調査研究の成果を展示や教育普及活動等に反映させ、来館者に北方諸民族の文化や歴史等に対する知識の普及と理解を深めていただくための活動の充実に努めます。

② 様々なメディアによる情報発信

研究成果をまとめた刊行物の配布やインターネットでの情報発信等を通して、広く北方地域の諸民族の文化や歴史等に関する情報を発信できるセンターとしての役割を果たします。

③ 研究者利用施設としての充実化

関係機関や各学会との連携を図りながら、高度な専門性を維持し、国内外の研究者の利用にも応えうる研究教育施設としての役割を担います。

(2) 社会教育施設としての役割

生涯学習振興の観点から、親しみやすく、参加しやすい講座・講習会・講演会等をズームやパブリックビューイングなど、ICTの手法も有効活用しつつ実施するとともに、利用者のニーズを把握し内容の充実に努めます。

また、家庭・学校・地域など広範囲な分野に積極的に働きかけ、連携・協力して教育・学習の場としての役割を担い、積極的な広報活動により更なる利用促進を図ります。

(3) 適切な施設の維持管理

博物館は、北方諸民族に係る貴重な資料を収蔵・展示しており、その資料の観覧を目的に多くの人びとが訪れます。そのことを踏まえ、来館者の安全と事故の未然防止を第一と考え、緊急時の対応の整備を図り、すべての法令を遵守し、適切な施設・設備及び備品の維持管理に努めます。

なお、施設・設備の保守点検及び警備については、万全を期するために外部の資格を持った専門業者に再委託します。

令和7年度 事業計画書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

1. ミュージアムスクール事業

内 容 小学校への当館学芸員出前学習と当館での体験学習を行います。
テーマ 「北方民族の人たちの生活と文化」
対 象 網走市内の小学4年生
主 催 (一財)山田記念青少年育成財団、(一財)北方文化振興協会

2. シンポジウム事業

第39回北方民族文化シンポジウム網走

内 容 国内外の博物館関係者・研究者等による北方地域の諸民族の文化や課題などの研究事例発表及び討論を行います。

日 時 令和7年10月11日(土)～12日(日)

会 場 オホーツク・文化交流センター 大会議室

併せて、北方をテーマに上記関連事業を開催します。

日 時 令和7年9月

会 場 オホーツク・文化交流センター エコホール

3. 北方民族博物館「友の会」事業

内 容 北方地域の諸民族の文化などについての興味・関心をさらに高めてもらうため会員を募集し情報を提供します。

北方民族博物館「友の会」発足年月日／平成3年10月1日

①会員募集 ・個人会員 年会費 4,000円

・法人会員 年会費 10,000円

・終身会員 平成9年度以降募集停止

②各種事業 ・季刊誌「アークティック・サークル」の発行配布(年4回)

・「友の会だより」の発行配布(年4回)

・「友の会ニュース」の発行配布(年4回)

・北方民族博物館の各種行事案内配布

4. 各種イベント開催事業

北方民族博物館の利用促進を図るため、博物館ロビーや前庭を活用して各種イベントを開催します。

① 第11回ユハヌス夏至まつり

令和7年6月22日(日)

② 第14回はくぶつかんまつり

令和7年11月3日(月・祝)

③ ロビーコンサート2025「青少年のための室内楽の夕べ」

令和7年12月下旬 演奏者 札幌交響楽団員4名

主 催 (一財)山田記念青少年育成財団、(一財)北方文化振興協会

④ 第36回北方民族博物館開館記念感謝 DAY 関連事業

令和8年2月11日(水・祝)

5. ミュージアムショップ事業

- ・書籍の販売 博物館総合案内、博物館特別展図録、研究紀要、資料目録、シンポジウム報告書等の販売
- ・物品の販売 カザフ刺繍ポーチやビーズ付キーリングなど北方地域に関係した商品や網走のお土産品の販売

6. 北海道立オホーツク公園管理運営事業

北海道の指定管理者として、オホーツク公園及び園内各施設の適切な管理運営業務を行います。また、北海道が求める水準を満たし、管理の目標達成に努めます。

管理の目標

- ・利用者数：168,500 人
- ・有料施設入場者数：15,200 人
- ・事故発生件数：0 回
- ・利用者満足の向上：80%
- ・職員の資質向上を図る研修の実施：2 回
- ・年間ボランティア参加者数：600 人

参考業績指数

- ・公園利用促進のための自主企画事業：30 事業

7. 北海道立オホーツク公園自主企画事業

北海道立オホーツク公園の利用促進を図るため、各施設を活用して様々なイベント等の事業を開催します。

(1) 大規模イベント事業 計 2 事業

① テーマ 「わくわくキッズフェスタ」

開催日 令和 7 年 6 月 21 日(土)～22 日(日)

会場 ぼうけんの森、センターハウス周辺

内容 ぼうけんの森へ 11 台のエア遊具を設置するとともに、化石掘りや天然石掘り体験ができる会場とします。

また、同会場にキッチンカーや雑貨店等を配置し、老若男女問わず楽しめる大規模イベントを実施します。

② テーマ 「てんとらんど大感謝祭2025」

開催日 令和 7 年 9 月 15 日(月・祝)

会場 センターハウス周辺

内容 地域企業及び各団体等との連携・協力を図り、キッチンカーや地場産の農産物などを提供する食のコーナー等を設け、老若男女問わず楽しめる大規模イベントを実施します。

(2) 中規模イベント事業

① テーマ 「てんとらんどオートキャンプ」

開催日 令和 7 年 10 月 25 日(土)～26 日(日)

会場 てんとらんどオートキャンプ場

内容 閑散期の利用促進の一環として、キャンプ場の開設期間外に 1 泊 2 日限定でテントサイトを開設します。

(3) 小規模イベント事業 計 3 事業

①テーマ 「クラフトコーナー設置」

開催日 令和 7 年 4 月 1 日(火)~令和 8 年 3 月 31 日(火)

②テーマ 「クリスマスリース作り」

開催日 令和 7 年 12 月 7 日(日)

③テーマ 「スキレットスモア作り」

開催日 令和 7 年 12 月 14 日(日)

(4) その他事業 計 22 事業

①テーマ 「研修室の活用事業」

(ア)「研修室備品無料貸出」

開催日 令和 7 年 4 月 1 日(火)~令和 8 年 3 月 31 日(火)

(イ)「研修室レンタルギャラリー」

開催日 令和 7 年 4 月 1 日(火)~令和 8 年 3 月 31 日(火)

※上記①及び②において、冬期間(11月1日から4月30日まで)は研修室1及び2の利用があった場合、それぞれ暖房費として1時間150円を徴収します。

②テーマ 「無料休憩スペース設置」

開催日 令和 7 年 4 月 1 日(火)~10月31日(金)

③テーマ 「出店者用屋内・屋外スペース設置」

開催日 令和 7 年 4 月 1 日(火)~令和 8 年 3 月 31 日(火)

④テーマ 「陶芸教室及び作品展」

開催日 令和 7 年 4 月 4 日(金)~令和 8 年 3 月 28 日(土)

⑤テーマ 「オホーツクみんたる市 in あばしり」

開催日 令和 7 年 4 月 26 日(土)~27 日(日)、10 月 11 日(土)~12 日(日)

⑥テーマ 「メープルウォーター等の無料配布」

開催日 令和 7 年 4 月 29 日(火・祝)~5 月 31 日(土)

⑦テーマ 「ドッグラン施設の開設」

開催日 令和 7 年 4 月 29 日(火・祝)~10 月 31 日(金)

⑧テーマ 「オートキャンプ場開閉会式」

(ア)「オープニングイベント」

開催日 令和 7 年 4 月 29 日(火・祝)

(イ)「クロージングイベント」

開催日 令和 7 年 10 月 12 日(日)

⑨テーマ 「宅配サービス」

開催日 令和7年4月29日(火・祝)～10月13日(月・祝)

⑩テーマ 「有料レンタル」

(ア)「キャンプ用品レンタル」

開催日 令和7年4月29日(火・祝)～10月13日(月・祝)

(イ)「歩くスキー用具レンタル」

開催日 令和8年1月4日(日)～3月22日(日)

⑪テーマ 「自然観察会」

(ア)「てんとらんど山菜まつり」

開催日 令和7年5月18日(日)

(イ)「巣箱清掃&野鳥観察会」

開催日 令和7年9月27日(土)

⑫テーマ 「子ども絵画コンクール」

開催日 令和7年6月1日(日)～9月30日(火)

⑬テーマ 「ウォーキング体験」

(ア)「ノルディックウォーキング教室」

開催日 令和7年6月1日(日)～10月26日(日)

(イ)「かんじき体験」

開催日 令和8年1月4日(日)～2月28日(土)

⑭テーマ 「子ども花植え教室」

開催日 令和7年6月11日(水)

⑮テーマ 「パークゴルフ大会」

(ア)「第25回天都の杜パークゴルフ大会」

開催日 令和7年6月29日(日)

(イ)「第16回天都の杜チャンピオンシップ」

開催日 令和7年10月26日(日)

⑯テーマ 「食と音楽の網走 CAMP」

開催日 令和7年8月2日(土)～3日(日)

⑰テーマ 「歩くスキーコース開設」

開催日 令和8年1月4日(日)～3月22日(日)

⑱テーマ 「子育て支援」

開催日 令和8年1月4日(日)3月22日(日)

⑲テーマ 「歩くスキーサークル(教室)」

開催日 令和8年1月10日(土)～2月28日(土)

⑳テーマ 「講習会 はじめての歩くスキーツアー」

開催日 令和8年1月10日(土)

㉑テーマ 「2026 オホーツク歩くスキーの集い」

開催日 令和8年2月15日(日)

㉒テーマ 「雪あそび体験」

開催日 令和8年2月8日(日)

(5) 便益事業 計2事業

①テーマ 「清涼飲料水等の自動販売機設置」

開催日 令和7年4月1日(火)～令和8年3月31日(火)

②テーマ 「物品販売」

(ア)「センターハウス売店設置」

開催日 令和7年4月1日(火)～令和8年3月31日(火)

(イ)「センターロッジ売店設置」

開催日 令和7年4月29日(火・祝)～10月13日(月・祝)

8. 北海道立北方民族博物館管理運営事業

北海道教育委員会の指定管理者として、北海道立北方民族博物館の適切な管理運営業務を行います。また、北海道教育委員会が求める水準を満たし、管理の目標達成に努めます。

管理の目標

- ・特別展示の実施回数:5回
- ・常設展示、特別展示の観覧者数:22,600人
- ・北方文化に関する教育普及事業の参加者数:2,400人
- ・博物館等との連携・協力事業の実施:10回
- ・利用者満足度の向上:80%
- ・職員の資質向上を図る研修の実施:2回

(1) 教育・普及事業

北方地域の諸民族に関する知識と理解を深めるため、講座・講習会等を開催します。

・一般対象講座・講習会 計24回

① テーマ 館長講座「オホーツク海沿岸諸民族の交流 コリヤークとニブフを中心に」

開催日 令和7年4月12日(土)

講師 呉人 恵(当館館長)

② テーマ コンサート「モンゴル&カザフ遊牧音楽の宴」

開催日 令和7年4月19日(土)

講師 ボコン ボルドー氏(モンゴル伝統楽器演奏家)ほか

- ③ テーマ 解説会「ロビー展解説会」
開催日 令和7年4月26日(土)
講師 ありよし きなこ氏(アーティスト)ほか
- ④ テーマ ゴールデンウィークイベント
開催日 令和7年5月3日(土・祝)～5日(月・祝)
講師 当館職員
- ⑤ テーマ 研修会「文化財写真研修会」
開催日 令和7年5月16日(金)
講師 城野 誠治氏(東京文化財研究所専門職員)
- ⑥ テーマ 講座「画家木村捷司の足跡」
開催日 令和7年6月8日(日)
講師 木村 裕行氏(木村捷司記念室館長)
- ⑦ テーマ 講習会「アイヌ文化講習会」
開催日 令和7年7月5日(土)
講師 西田 香代子氏(アイヌ文化伝承者)
- ⑧ テーマ 講座「グリーンランドの橋を組み立ててみよう」
開催日 令和7年7月12日(土)
講師 当館学芸員
- ⑨ テーマ 講演会「特別展記念講演会」
開催日 令和7年7月19日(土)
講師 未定
- ⑩ テーマ 講座「特別展解説講座」
開催日 令和7年7月27日(日)
講師 中田 篤(当館主任学芸員)
- ⑪ テーマ 研修会「教員のための北方民族文化入門」
開催日 令和7年8月1日(金)
講師 呉人 恵(当館館長)
- ⑫ テーマ 講座「神楽入門」
開催日 令和7年8月2日(土)
講師 橋本 裕之氏(國學院大學客員教授)
- ⑬ テーマ 講座「高校生のためのオープンミュージアム」
開催日 令和7年8月6日(水)
講師 当館学芸員

- ⑭ テーマ 上映会「北方民族博物館シアター夏」
開催日 令和7年8月31日(日)
講師 当館学芸員

- ⑮ テーマ 講習会「白樺樹皮工芸」
開催日 令和7年9月6日(土)
講師 山辺 朋子氏(白樺工芸家)

- ⑯ テーマ 講習会「草木染体験」
開催日 令和7年9月19日(金)
講師 山崎 和樹氏(草木工房主宰)

- ⑰ テーマ 講座「草木染の話し」
開催日 令和7年9月20日(土)
講師 山崎 和樹氏(草木工房主宰)

- ⑱ テーマ 講座「絵と詩 少数民族ショルの心」
開催日 令和7年11月1日(土)
講師 アクマタリエワ ジャクシルク氏(東京大学附属図書館アジア研究図書館上廣倫理財団寄附研究部門(U-PARL)中央ユーラシア担当特任研究員)

- ⑲ テーマ 上映会「北方民族博物館シアター冬」
開催日 令和7年11月22日(土)
講師 当館学芸員

- ⑳ テーマ 講座「皮革文化財と科学技術」
開催日 令和7年12月7日(日)
講師 飯岡 稚佳子氏(東京藝術大学大学美術館学芸研究員)ほか

- ㉑ テーマ 講習会「はじめての歩くスキーツアー」
開催日 令和8年1月10日(土)
講師 中田 篤(当館主任学芸員)ほか

- ㉒ テーマ 講座「北方民族博物館の収蔵資料」
開催日 令和8年1月31日(土)
講師 笹倉 いる美(当館学芸主幹)
- ㉓ テーマ 開館記念感謝DAY
開催日 令和8年2月11日(水・祝)
講師 当館職員

- ㉔ テーマ 上映会「北方民族博物館シアター春」
開催日 令和8年3月7日(土)
講師 当館学芸員

・児童・生徒対象講座・講習会 計 10 回

- ① テーマ はくぶつかんクラブ「まが玉づくり」
開催日 令和 7 年 5 月 24 日(土)
講師 平栗 美紅(当館解説員)
- ② テーマ はくぶつかんクラブ「フェルト動物とフェルトボールでつくるサンキャッ
チャー」
開催日 令和 7 年 6 月 14 日(土)
講師 石原 生久代(当館解説員)
- ③ テーマ はくぶつかんクラブ「土器づくり」
開催日 令和 7 年 7 月 26 日(土)
講師 菅原 章子(当館解説員)
- ④ テーマ はくぶつかんクラブ「白樺の皮のノートカバー」
開催日 令和 7 年 8 月 30 日(土)
講師 平栗 美紅(当館解説員)
- ⑤ テーマ はくぶつかんクラブ「ミトン型のヨーヨーづくりと遊び体験」
開催日 令和 7 年 9 月 13 日(土)
講師 石原 生久代(当館解説員)
- ⑥ テーマ はくぶつかんクラブ「まが玉づくり」
開催日 令和 7 年 10 月 18 日(土)
講師 当館解説員
- ⑦ テーマ はくぶつかんクラブ「皮でつくるマルチケース」
開催日 令和 7 年 11 月 8 日(土)
講師 菅原 章子(当館解説員)
- ⑧ テーマ はくぶつかんクラブ「皮とフェルトでつくるカレンダー」
開催日 令和 7 年 12 月 13 日(土)
講師 菅原 章子(当館解説員)
- ⑨ テーマ はくぶつかんクラブ「ビーズ織りでつくるルームプレート」
開催日 令和 8 年 1 月 17 日(土)
講師 平栗 美紅(当館解説員)
- ⑩ テーマ はくぶつかんクラブ「北の動物ししゅうのティッシュケース」
開催日 令和 8 年 2 月 21 日(土)
講師 石原 生久代(当館解説員)

・学校・団体等への講座・講習会
必要に応じ随時実施します。

(2) 資料収集・展示事業

北方地域の諸民族の歴史や文化に関する資料を収集するとともに、所蔵資料と合わせ効果的に資料の展示を行います。

常設展 北方地域の諸民族に関する資料の常設展示

会 期 令和7年4月1日(火)～令和8年3月31日(火)

展示内容 北方民族に関する資料約900点を展示します。

ロビー展 「ソ連・ロシアと東欧のマッチラベル」

会 期 令和7年4月26日(土)～5月18日(日)

展示内容 マッチラベルは単なる日用品の装飾ではなく、その時代の社会、文化、政治、芸術を反映する「小さなキャンバス」とも言えます。特にソ連・ロシア、東欧諸国のマッチラベルには、それぞれの国が歩んできた歴史やイデオロギー、そして独自の美的感覚が刻まれています。本展では主にソ連時代のマッチラベルを通じ、当時の社会、文化、デザインの変遷について紹介します。

ロビー展 「北に魅せられた人2 画家木村捷司」

会 期 令和7年5月31日(土)～6月22日(日)

展示内容 北海道函館市出身の木村捷司は、北海道開拓記念館(現・北海道博物館)の大壁画や肖像画で知られている画家です。彼は戦前には樺太で、北方先住民を題材にした絵画を残しています。本展では彼が遺した当時の写真を手掛かりに、画家木村捷司の足跡をたどります。

特別展 「雪原を駆ける 北方民族・冬の移動手段」

会 期 令和7年7月19日(土)～10月19日(日)

展示内容 極寒の環境の中で生きる北方民族は、長い歴史の中で独自の知恵と工夫を凝らし、冬の移動手段を発展させてきました。本展では、トナカイや犬ぞり、スキー、かんじきなど、北方民族が築き上げた多様な冬の移動技術と、その背景にある文化・生活・精神世界を紐解きます。

ロビー展 「皮革文化財と科学技術」

会 期 令和7年11月1日(土)～12月14日(日)

展示内容 人類の歴史の中で、革は衣服や道具、武具、装飾品、書物の表紙など、さまざまな用途で用いられてきました。本展では、AI(人工知能)技術を活用した「皮革の識別と分析」が、どのように文化財保護に貢献できるのかを紹介します。

ロビー展 「絵と詩 少数民族ショルの心」

会 期 令和7年11月1日(土)~12月14日(日)

展示内容 広大なシベリアの森林地帯に暮らす少数民族ショル。彼らは自然と共に生き、長い年月をかけて独自の言葉、文化、精神世界を育んできました。本展では、ショルの人々が描いた絵画と詩を通して、彼らの暮らし、自然観、伝統、そして心の奥にある想いを紹介します。

ロビー展 オホーツクシリーズ19「北の状況から」

会 期 令和8年1月4日(土)~18日(日)

展示内容 オホーツク地域に暮らすカメラ愛好家の方々が撮影したオホーツク地域の写真を展示し、地元の魅力を紹介します。

企画展 「開館35周年記念 収蔵資料展」

会 期 令和8年1月31日(土)~4月5日(日)

展示内容 北方民族博物館は、開館から35年を迎えました。北方諸民族は、厳しい自然の中で、独自の技術、信仰、芸術を育みながら生き抜いてきました。彼らの道具や衣服、装飾品、儀礼具には、実用性のみならず深い精神性が宿っています。本展では、それらの貴重な収蔵品を厳選し、改めてその魅力を再発見する機会を提供します。